

## 2018 年度 小委員会活動成果報告

(2019 年 2 月 13 日作成)

小委員会名	液状化地盤における基礎設計小委員会		主 査 名：鈴木康嗣 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (基礎構造運営委員会)		委員長名：塩原 等 主 査 名：土方勝一郎
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2019 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	液状化地盤における直接基礎の支持力、沈下・傾斜の設計法の確立を目指す。 新『建築基礎構造設計指針』の本文・解説を作成する。  初年度：指針改定作業（本文・解説の作成）。大会 P D 資料の作成・報告。 2 年度：設計法の検討。指針改定作業（本文・解説の充実）。 3 年度：設計法の確立。指針改定作業（本文・解説の完成）。 4 年度：運営委員会，構造本委員会査読対応・原稿完成。成果を公開。		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無  主査：鈴木康嗣（鹿島建設） 幹事：田村修次（東京工業大学） 委員：安達俊夫（日本大学），阿部秋男（東京ソイルリサーチ），新井洋（建築研究所）， 内田明彦（竹中工務店），鈴木比呂子（千葉工業大学），関口徹（千葉大学），時松 孝次（東京工業大学），松下克也（ミサワホーム）		
設置 WG (WG 名：目的)			
2018 年度予算	20,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：—	

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. 『建築基礎構造設計指針』(第 3 版) 本文原案について，本会ウェブサイトに掲載し会員への意見募集を行った。
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 改定予定の基礎構造設計指針の液状化関連部分（3 章）の本文・解説を，構造本委員会査読に基づき完成した。（達成度 100%） 2. 液状化地盤における直接基礎建物の支持力，沈下・傾斜の設計法を完成した。（達成度 100%）
委員会活動の問題点・課題	1. 特になし